



【 子供の活動や生活を陰で支えてくださる方々 】

- No.11、No.18の便りでは、直接的に子供に関わっている方々について書きました。今回は、間接的に関わっている方々について書きます。
- まず、「**事務職員（主任専門員）**」です。学校の庶務・会計等の業務をしています。子供や学校に必要な物品の購入、多くの外部文書の処理、職員の手には負えない校舎の修理に対する業者への連絡・支払い関係など、多様な業務を迅速・的確に行っています。
- 「**学校栄養職員**」は、子供たちが楽しみにしている給食業務全般です。献立作成、業者への発注、調理員との打合せ、給食会計など、安心して給食が食べられるように努めています。また、「**調理員**」は、安全でおいしい給食を精一杯作っています。
- 「**スクール・サポート・スタッフ**」は、コロナ感染が増えた令和2年度から県内の小学校に配置されました。コロナで教員の業務が増えているので、校内消毒、掲示物作成、掲示物貼り、健康診断の補助などを多様な業務をやってもらっているため、教員は子供の指導に専念できる体制になっています。
- 「**校務助手**」は、大量の印刷物の印刷、外部からの来る書類の整理、担任以外の職員の給食準備、校庭の草刈り、芝生の管理、職員が使う部屋のごみ処理、校舎内外の修繕など、多様な業務を行っています。
- 子供の指導や活動のみに焦点をあけると、これらの方々は見過ごされがちになるかもしれませんが、**重要な業務**を担っているのです。**子供の教育活動や生活がしっかりできるように、また、教員の本務もしっかりとできるように、陰で支えていただいています。**本当に助かっています。本当に感謝したいと思います。また、子供たちにも機会を捉え、陰で支える人を紹介したり、感謝の気持ちをもつ必要性を伝えたりしたいと思います。

